玉盃の曲

漢那浪笛

青空文庫

ふくよかの顔面(おもざし)あげて
紅潮の浜にさすごと
華(はな)やかの笑みひろごりて
まなざしの光すゞしく

わが胸の奥には深く
よろこびの影こそ跳れ
わが耳に絃(かな)づる歌は
鶯の啼く音をこめね

あたたかき玉の腕(かひな)に
瑠璃色の酒瓶(もたい)たたけば
白百合の花よりすべる
露のごと湧くや甘酒(うまざけ)

玉盃の縁(ふち)にあふれて
白銀や黄金の花の
そこゐには咲きそむものと
口ごもる若き恋人

手をのべて盃をうくれば
わが心天(あめ)の永久春(とこはる)
美しき追憶(おもひで)ばかり
紘(いと)かけぬ心をゆする

新たなる生命(いのち)の花の
色馨る唇よせて
玉盃の縁(ふち)にあつれば
われならぬ影こそ映(うつ)れ

なめらかなうまらの酒を
喉笛(のどぶえ)にそとすべらせば
血の浪の生々(いきいき)ゆらぎ
天地に吾が脈かよふ

青空文庫情報

底本：「沖縄文学全集　第1巻　詩※［#ローマ数字1、1-13-21］」
国書刊行会
　　1991（平成3）年6月6日第1刷
初出：「芸苑　第二巻第二号」
　　1907（明治40）年2月
※初出時の表題は「玉盃曲」の一篇です。
入力：坂本真一
校正：良本典代
2016年6月10日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

玉盃の曲

漢那浪笛

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/